俳人協会 福島県支部通信

第　10　号
発行人：橋本研二
俳人協会
福島県支部

令和五年挨拶
支部長　橋本研二

新型コロナウイルスの感染状況も下火となり、各地の各種の行事も再会されるようになりました。

４年間という長い間、外出などが制約されました。高齢者にとっては誠にもったいない時間と言わざるをえませんでした。感染者数の報道はされないまでも、なくなったわけではありません。近隣の方で最近コロナに感染したと言う噂を聞いていますので、油断はできない状態です。皆さんはいかがでしたでしょうか。

とはいうものの、次年度の県支部の総会や俳句大会は会場での面会方式で実施したいものと予定しております。沢山の方々の出席と、俳句大会への投句のご協力を頂きたいと思います。

さて、役員改選の件ですが、小生は一期二年の任期で退任することを総会において公言したことは記憶されていらっしゃる方も多いことと思います。ところが、コロナという病魔がそれを阻む結果となりました。総会は紙上でせざるをえなくなり、六年が経過してしまいました。十一月中旬に副支部長・正副幹事長にお集まりいただき、改選につき検討しました。その内容は、総会の折に詳しく説明いたします。

次年度の総会には大勢の方々と面会できることを楽しみにしております。くれぐれも健康に留意され、マスク、手洗い、うがいを心がけコロナに感染することなく、達者で生活されることをご祈念申し上げ、挨拶とさせて頂きます。

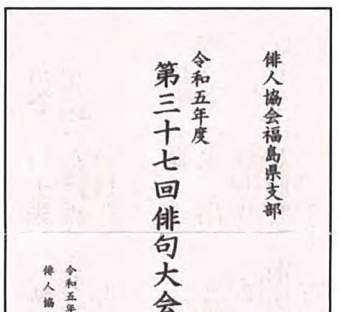
令和五年度 役員会及び総会 第37回俳句大会・講演会

福島県支部の令和５年度総会及び第37回俳句大会は、新型コロナ感染予防のため、紙上をもって実施することとした。４年連続のことである。

総会については、４月20日に資料を会員に配付し、議事の項目については支部長の裁量に委ねることとした。

併せて、俳句大会作品集を配付し、本部より派遣された薗草慶子先生の特選３句を大会賞とし、地域代表選者22名の選句を合わせた高得点の20句を表彰した。

投句者数77名、投句数５００句。



【大会賞　三句】
（講師薗草慶子先生特選）

羽黒より火伏札くる年の暮　いわき市　古市　文子
もう妻の映らぬ鏡黄水仙　三春町　佐久間秀男
つくし野や瓦礫の袋一万個　南相馬市　宮本みさ子

【選者選高得点賞　20句】

☆14点　一句
もう妻の映らぬ鏡黄水仙　三春町　佐久間秀男

☆９点　一句
たんぽぽやうしろ歩きの保母の笛　郡山市　吉田キヨ子

☆８点　四句
初耀の手締めに海女の加はれり　いわき市　古市　文子
花道の雨掃く黒子村歌舞伎　三春町　宗像眞知子
風残し母成峠の牧閉ざす　三春町　佐久間晃祥
菊人形主役の武将まだつぼみ　南相馬市　石田てい子

☆７点　四句
神楽笛星青むまで習ひをり　南相馬市　石橋　林石
廃校と決まる母校よ冬銀河　田村市　橋本　研二
雉鳴くやまだ濡れてゐる朝の空　福島市　佐藤　和子
春愁の手を窪ませて水掬ふ　石川町　根本　世津

☆６点　五句
凍蝶もフクシマもまだ眠られぬ　福島市　久保　羯鼓
それなりに生きて居ります冬至粥　本宮市　石川　順子
再会を期して粛々牡丹焚く　本宮市　渡部　俊宏
五色沼出る一色の雪解水　会津若松市　小山　孝
つくし野や瓦礫の袋一万個　南相馬市　宮本みさ子

☆５点　五句
躍動の羽落しけり彼岸獅子　郡山市　小窪　量子
春落葉踏みゆけば夫居るごとし　いわき市　西山　逢美
残り香のありマフラーの忘れもの　矢吹町　納谷　一光
寒山拾得笑ふ襖を入れにけり　本宮市　葉貫　琢良
月朧魚拓に大きまなこ入れ　郡山市　上石みち子

会員から投句頂いた句を、名前を伏せて、選者の先生方に投票していただき、それを集計した結果が、右の「選者選高得点賞　20句」である。　左記は、ご協力いただいた選者の先生方である。

講師選者　薗草　慶子

選者
飯塚恒夫　猪狩行々子　石橋林石
江藤文子　小沢比呂子　久保羯鼓
甲田雅子　佐久間晃祥　高崎公久
高杉正生　髙宮　章一　西内正浩
西山逢美　納谷　一光　橋本研二
葉貫琢良　古市　文子　宮本みさ子
武藤主明　室井津与志　横山節哉
渡邊三二子

（敬称略）

〈令和四年作品〉『会員自選五句集』発刊

毎年発刊している「会員自選五句集」、今年は、64名の参加をいただいた。ご存知のように、前年度に詠んだ句の中から、印象に残った五句を選んで、応募いただくものである。

昨年12月から募集し、４月に皆さんへお届けすることができた。

令和六年度 役員会及び総会 第38回俳句大会・講演会

11月開催の事務局会議にて、令和６年度総会は、コロナ感染が収まっていることから、参集方式での開催で進めることとなった。

現在、開催場所は郡山市で検討中であり、開催案内は来年２月に発送予定である。

・開催案内発送　令和６年２月
・俳句投句開始　２月
・俳句投句締切　令和６年４月
・俳句大会入選発表・総会　６月

自選五句集の刊行も例年通りであり、応募をお願いしたい。

令和五年度 (公社)俳人協会 第34回 東北俳句大会福島大会

主催・公益社団法人俳人協会
主管　俳人協会　福島県支部

公益社団法人俳人協会主催の第34回東北俳句大会は、福島県支部の主管により10月に実施された。

新型コロナウイルス感染防止のため、慎重を期して、参集方式での開催を中止し、紙上大会とした。

北は北海道から南は九州までの俳句を愛する489名の方々より、2078句の投句があり、理事の今井　聖先生、櫂　未知子先生、角谷昌子先生、佐怒賀直美先生ほか東北各県の選者18名の先生方の選句をいただき、大会賞16句と選者賞54句を、本部より贈呈のあった記念品を添えて、表彰した。

当支部会員の受賞及び本部選者の特選と入選は、次の通り。

◎ 大会賞

☆本部選者　今井　聖先生　特選
皺の手と生まれたての手と日向ぼこ
いわき市　古市　文子

☆本部選者　角谷昌子先生　特選
雪の夜や子牛にぬくきおからの餌
いわき市　古市　文子

☆本部選者　佐怒賀直美先生特選
病む母の低き枕や柿の花
会津若松市　湯田　一秋

○ 選者賞

☆青森　草野力丸先生　特選
カンナ燃ゆ防空壕の在りし辺に
三春町　佐久間秀男
汚染水黙つて飲むか夏の海
南相馬市　石田てい子

☆秋田　岩谷塵外先生　特選
墨磨りて満たす硯の春の海
三春町　佐久間　阜

☆岩手　白濱一羊先生　特選
弾かれてあめんぼの恋終りけり
小野町　佐藤　安憲

☆岩手　及川永心先生　特選
登山地図折り目辺りが八合目
西郷村　髙宮　章一
地図を買ひこれからのこと春日和
郡山市　佐藤　七重

☆宮城　小林里子先生　特選
安積嶺は風の源流幟立つ
郡山市　吉田キヨ子

☆宮城　髙宮義治先生　特選
我が文も姉の遺品や小鳥来る
郡山市　斎藤万亀子

☆山形　鈴木正子先生　特選
津波跡仮の住まひのチューリップ
郡山市　君島　忍

☆山形　伊藤　寛先生　特選
漁夫の兄太平洋に年越せり
いわき市　古市　文子

☆山形　伊藤　寛先生　特選
早苗饗の止め椀大きあんこ餅
いわき市　古市　文子
雪の夜や子牛にぬくきおからの餌
いわき市　古市　文子

☆福島　橋本研二先生　特選
この村の最後のひとり卒業す
いわき市　古市　文子

☆福島　横山節哉先生　特選
すずしさや等間隔の竹の節
須賀川市　村田　永子
日永かな竹おどらせて籠を編む
鏡石町　西牧トキ子

☆福島　古市文子先生　特選
野馬追の初陣門に塩を盛る
本宮市　伊藤　裕通

○本部選者選大会賞・入選

○　今井　聖先生　特選
皺の手と生まれたての手と日向ぼこ
いわき市　古市　文子

○　同　入選
冷し中華きゆうりばかりの患者食
いわき市　古市　文子
雪の夜や子牛にぬくきおからの餌
いわき市　古市　文子
大寒や八十歳の壁の本
三春町　加藤美代子
踊りゐる父を見しことなかりけり
小野町　佐藤　安憲

☆　櫂　未知子先生　特選なし

☆　同　入選
垢抜けた転校生や休暇明
西郷村　髙宮　章一
鮟鱇鍋海より父の戻り来て
いわき市　古市　文子
魚は氷に私は靴を磨くなり
矢吹町　納谷　一光
松手入ひかりの針の降りしきる
南相馬市　石田てい子
山里の瀬音やさしき五月かな
郡山市　横山　節哉
青空にしろがねの雲田水沸く
石川町　根本　世津
ぬりゑ買ふ裸電球酉の市
本宮市　石川　順子

☆　角谷　昌子先生　特選
雪の夜や子牛にぬくきおからの餌
いわき市　古市　文子

☆　同　入選
校庭に臼曳き出して豊の秋
いわき市　古市　文子
彫り上げし臼を転がす今年藁
いわき市　古市　文子
病む牛を見回り父の年湯かな
いわき市　古市　文子
丸太のごと撃たれし熊のひかれゆく
いわき市　古市　文子
鰹船水揚げ終へし合羽干す
いわき市　古市　文子
原子炉の建屋瓦礫も霧の中
いわき市　古市　文子
奥羽嶺に厚き雲着せやませ来る
三春町　佐久間　阜
真つ先に船霊様の注連飾る
南相馬市　西内　正浩
揚げひばり砂子のやうな日の光り
福島市　佐藤　和子
魚は氷に私は靴を磨くなり
矢吹町　納谷　一光
鳥雲に墓碑めく原発廃炉棟
田村市　橋本　研二

☆　佐怒賀直美先生　特選
病む母の低き枕や柿の花
会津若松市　湯田　一秋

☆　同　入選
病む牛を見回り父の年湯かな
いわき市　古市　文子
峠口十戸余りの冬構
三春町　佐久間　阜
肩車の空やしやぼんだまゆらり
いわき市　西山　逢美
安積嶺は風の源流幟立つ
郡山市　吉田キヨ子
水桶の空のまんまる糸とんぼ
南相馬市　船橋まつ子
河鹿笛白磁光りの堰二段
南相馬市　石橋　林石
山門に蹄の音や山開
郡山市　佐藤　祥子

東北各県の選者の皆さんの入選句も掲載を試みたが、百十六句と大量な為、断念した。すでに発行済の作品集を確認願いたい。

福島県内からの投句数は、二二五人の方から一二二二句いただく。

東北俳句大会福島大会の結果は、12月5日俳人協会発行の「俳句文学館」に掲載されている。また、俳人協会ホームページにも掲載されているので、ご覧下さい。

令和六年度 (公社)俳人協会 第35回 東北俳句大会山形大会

俳人協会山形県支部より、第35回東北俳句大会「山形大会」の開催のお知らせがあった。後日開催案内が届くので、宜しくお願いしたい。　以下が開催日程である。

・第35回東北俳句大会山形大会
令和6年9月16日(月)
ホテルメトロポリタン山形

事務局より

今年春より、コロナが規制緩和されたものの、まだ感染のリスクが残っており、その影響がぬぐい切れない年でした。令和5年度の総会・俳句大会は、紙上大会とし、また、公益社団法人俳人協会第34回東北俳句大会・福島大会についても、紙上大会とし、進めてまいりました。皆様のご協力により、無事終了することができました。

ここに御礼申し上げます。来年度は、従来通りの参集方式での開催にすべく進めております。改めて皆様方のご協力をお願い申し上げます。